

令和7年度9月補正予算の概要

【総 括】

(単位 千円、%)

区 分	補正前額	補正額	補正後額	本年度 当初比	前年度 同期比
一 般 会 計	22,813,549	281,764	23,095,313	6.4	△ 9.2
特 別 会 計	8,896,695	174,720	9,071,415		
国民健康保険事業	3,843,502	64,471	3,907,973	1.7	2.7
後期高齢者医療事業	709,036	21,447	730,483	3.0	5.2
介護保険事業	4,134,496	63,610	4,198,106	1.6	6.8
予防サービス事業	22,953	1,002	23,955	4.4	8.4
飲料水供給事業	25,452	0	25,452	0.0	△ 34.7
駐車場事業	31,048	△ 810	30,238	△ 2.6	67.4
企業用地造成事業	130,208	25,000	155,208	42.2	179.7
事 業 会 計	4,629,758	172,483	4,802,241		
水道事業	1,366,610	44,157	1,410,767	3.2	△ 35.1
下水道事業	3,263,148	128,326	3,391,474	3.9	4.6

【概 要】

《一般会計》

一般会計補正予算(第5号)は、政策に掲げた「安全・安心の未来」を見据え、老朽化した電算システム及び端末等を更新するための経費、公共施設等のメンテナンスに係る経費並びに防災装備の強化等のための経費等の補正を行っている。

主な事業として、総務費では、システム標準化に伴う電算システム改修委託料、経年劣化した業務用パソコンを更新するための備品購入費、戸籍のフリガナ記載に伴う電算システム改修業務委託料を計上するとともに、国際交流事業の一部見直しにより行事運営委託料を減額している。商工費では、企業団地造成に伴う吉永町福満地区用水路付け替え工事のための特別会計繰出金、備前焼まつりに出展する中国曲陽県定窯作家の受入に係る行事企画運営委託料、新美術館の駐車場用地を確保するための公有財産購入費を計上するとともに、補助団体の決算状況等を踏まえて備前商工会議所及び備前市観光協会に対する補助金を増額している。消防費では、消防団員が使用する安全靴の購入、更新時期の到来に伴う全国瞬時警報システム（J-ALERT）の整備委託料を計上するとともに、備蓄目標を充足するための災害備蓄品購入に係る消耗品費を計上している。教育費では、体育施設の受変電設備等に係る修繕料を計上するとともに、指定管理者の決算状況等を踏まえて体育施設の指定管理に係る委託料を増額している。

また、リース期間の終了する小型の市営バス車両に代えて、新たな車両を導入するための事業費について繰越明許費を設定している。

さらに、小型の市営バス車両のリース期間の延長、契約期間の満了する簡易給水施設に係る水道施設運転管理業務委託料、更新時期の到来に伴う図書館システム導入委託料について債務負担行為を設定している。

これらの財源として、前年度決算に伴う繰越金、デジタル基盤改革支援補助金（システム標準化）、社会保障・税番号システム整備補助金（戸籍フリガナ記載）等の国庫補助金、振興基金繰入金、市債等を計上しているほか、財源調整として財政調整基金繰入額を1億9,100万円減額している。

補正額は、歳入歳出予算にそれぞれ2億8,176万4,000円を追加し、予算総額で230億9,531万3,000円となった。

(主な事業)

(単位 千円)

款	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
総務費	電算システムの更新				
	基幹系業務端末更新	0	38,500	38,500	システム構築課
	職員用業務パソコン更新	0	19,800	19,800	〃
	固定資産・家屋評価システム更新	0	12,050	12,050	税務課
	戸籍システム改修	0	4,994	4,994	市民課
	国際交流事業（行事企画運営委託料）	34,522	▲28,500	6,022	企画課
	【繰越明許費】 公用車（市営バス 7台）	51,495	0	51,495	交通政策課
農業費	【債務負担行為】 市営バス車両リース料 R8	0	R8	4,937	〃
	【債務負担行為】 簡易給水施設維持管理業務 R7～R10	0	R7 R8～R10	0 34,476	吉永総合支所
商工費	備前商工会議所補助金	2,000	8,500	10,500	産業振興課
	企業用地造成事業特別会計繰出金（吉永町福満団地）	21,098	24,674	45,772	〃
	中国曲陽県との産業観光交流 （行事企画運営委託料）	0	2,970	2,970	備前焼振興課
	公有財産購入費（伊部地内）	0	46,500	46,500	観光・シティ プロモーション課
	備前市観光協会補助金	1,300	7,700	9,000	〃
消防費	消防団員用安全靴購入（消耗品費）	0	7,178	7,178	危機管理課
	全国瞬時警報システム（J-ALERT）整備 委託料	0	4,598	4,598	〃
	備蓄品（消耗品費）	0	3,700	3,700	〃
教育費	【債務負担行為】 図書館システム導入委託 R7～R8	0	R7 R8	0 14,000	図書館活動課
	体育施設修繕	3,122	10,723	13,845	文化スポーツ 振興課
	体育施設指定管理料	97,535	24,379	121,914	〃

《特別会計》

国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)は、人件費の調整等の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ6,447万1,000円を追加し、予算総額で39億797万3,000円となった。

後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)は、過年度分保険料負担金等の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ2,144万7,000円を追加し、予算総額で7億3,048万3,000円となった。

介護保険事業特別会計補正予算(第2号)は、介護給付費等の補正等を行っている。

補正額は、介護保険事業勘定の歳入歳出それぞれ6,361万円を追加、予防サービス勘定の歳入歳出それぞれ100万2,000円を追加し、予算総額で42億2,206万1,000円となった。

飲料水供給事業特別会計補正予算(第1号)は、水道使用料減免に係る使用料の補正等を行うとともに、水道施設運転管理業務委託料の債務負担行為を設定している。

補正額は、歳入歳出の総額に異同なく、予算総額で2,545万2,000円となった。

駐車場事業特別会計補正予算(第1号)は、システム改修に係る委託料の補正等を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ81万円を減額し、予算総額で3,023万8,000円となった。

企業用地造成事業特別会計補正予算(第2号)は、吉永町福満地区の企業団地造成に伴い水路を付け替えるための工事請負費の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ2,500万円を追加し、予算総額で1億5,520万8,000円となった。

(主な事業)

(単位 千円)				
事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
【飲料水】【債務負担行為】 飲料水供給施設維持管理業務 R7～R10	0	R7 R8～R10	0 30,648	水道課
【企業】企業用地造成工事 (吉永町福満地内)	0	25,000	25,000	産業振興課

《事業会計》

水道事業会計補正予算(第2号)は、管路及び設備の改修に係る工事請負費のほか、安定経営のための経営戦略の策定に係る委託料を計上するとともに、水道施設運転管理業務委託料の債務負担行為を設定している。

補正額は、収益的支出に1,970万7,000円、資本的支出に2,445万円を追加し、支出総額で14億1,076万7,000円となった。

下水道事業会計補正予算(第1号)は、設備の更新及び改修に係る工事請負費等の補正を行っている。

補正額は、収益的支出に364万5,000円、資本的支出に1億2,468万1,000円追加し、支出総額で33億9,147万4,000円となった。